

MIXI、「健康経営優良法人 ホワイト 500」に初認定

～全社を巻き込む健康経営の取り組みが高く評価～

株式会社 MIXI（東京都渋谷区、代表取締役社長 上級執行役員 CEO：木村 弘毅）は、経済産業省が制度を設計・推進し、日本健康会議が認定を実施する「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人 2026（大規模法人部門） ホワイト 500」に初めて認定されました。なお、「健康経営優良法人（大規模法人部門）」の認定は 4 年連続となります。



「健康経営優良法人認定制度」は、地域の健康課題への対応や従業員の健康保持・増進に関する取り組みを評価し、優れた健康経営を実践している法人を顕彰する制度です。「ホワイト 500」は、大規模法人部門において優れた健康経営を実践する上位 500 法人が認定されるものです。

■従業員と経営層を巻き込んだ健康経営戦略が評価され、「ホワイト 500」に初認定

当社は、データ分析に基づく課題の特定と効果検証に加え、健康への関心が高くない従業員も主体的に参加しやすい施策設計を重視し、健康経営を推進してきました。こうした取り組みが評価され、このたび「ホワイト 500」の初認定を取得しました。

健康経営の担当部署にとどまらず、「ミクシェルパ」※と呼ばれる従業員代表や経営層を巻き込みながら、自然と健康行動が生まれる「楽しい健康づくり」を、今後も推進してまいります。

健康経営施策の詳細：<https://mixi.co.jp/sustainability/materiality/diversity/employee/>

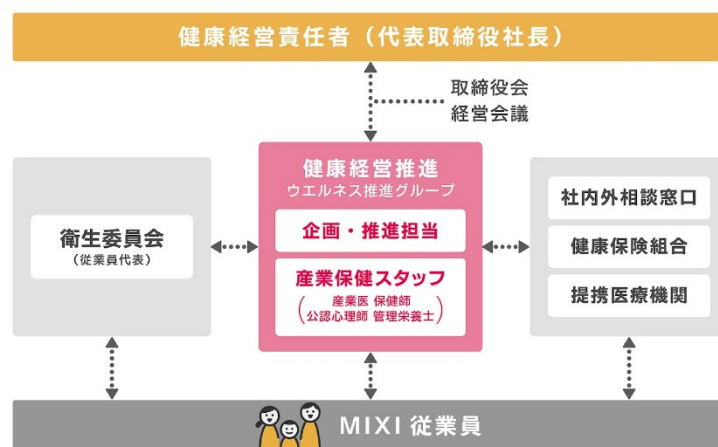
※「MIXI」＋「シェルパ」（登山者が山頂にたどり着くための手助けをする案内人）を組み合わせた名称です。
ミクシェルパとともに、健康経営の実現という“山頂”を目指しています。



■MIXI の健康経営について

当社がパーパスとして掲げる「豊かなコミュニケーションを広げ、世界を幸せな驚きで包む。」の実現には、コミュニケーションサービスを届ける従業員一人ひとりが心身ともに健康であることが重要であると考えています。そのため、健康経営を人的資本への重要な投資と位置づけ、経営戦略の一環として推進しています。

代表取締役社長を健康経営責任者とし、取締役会・経営会議と連携しながら、経営戦略の一環として健康経営を推進しています。実行組織として「ウェルネス推進グループ」を設置し、産業医・保健師・公認心理師・管理栄養士などの専門スタッフが連携。従業員代表を含む衛生委員会、社内外相談窓口、健康保険組合、提携医療機関と協働し、予防から早期対応、職場環境改善まで一貫した体制を構築しています。



（健康経営推進体制図）

今後も当社は、健康経営をはじめとする人的資本への投資を継続し、持続的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

※MIXI の名称、これに関連する商標およびロゴは、株式会社 MIXI の商標および登録商標です。

※健康経営は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。